

## ◎PL 配合顆粒 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 特徴参照 【分類】 感冒用剤

【単位】 ◎1g/包

【常用量】 4g/日

【用法】 分4

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 非ピラゾロン系の感冒剤。感冒の初期に現れる発熱・疼痛及び鼻症状に対して優れた効果がある。顆粒 1g 中、サリチルアミド 270mg、アセトアミノフェン 150mg、無水カフェイン 60mg、プロメタジンメチレンジサリチレート 13.5mg 含有。

【主な副作用・毒性】 ショック、アナフィラキシー様症状、剥脱性皮膚炎、SJS、TEN、喘息発作誘発、再生不良性貧血、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少、間質性肺炎、好酸球性肺炎、肝機能障害、黄疸、間質性腎炎、急性腎不全、横紋筋融解症、食欲不振、悪心、めまい、過呼吸など。アセトアミノフェンの過量投与により肝臓・腎臓・心筋の壊死が起こることが報告されている

【代謝】 カフェイン：CYP1A2 によって代謝 (N-脱メチル化) (9) プロメタジン：CYP2D6 が関与する (1)

【排泄】 アセトアミノフェンの尿中未変化体排泄率 5% (14)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない

【備考】 プロメタジンによる抗コリン性の副作用に注意

【更新日】 20140505

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。